



ユース秋キャンプ (岐阜純福音教会にて)

献身の証

水口キリスト福音教会 オリカイネン マルク



一九七〇年、神様との関係に繋がるように導かれました。以前から家族で家庭集会などに参加し、証や歌を聞いていました。人々と内容について色々思いましたが、彼らを動かす何かが必要ならば、長年続かないと分かりました。ある大会で、彼らを動かす方に会うように祈ってもらいました。神様に身を委ねた結果、内側に泉が開かれ、新しい流れが始まりました。

口から流れることは「イエス様ありがとう」などになり、聖書を読み、祈り、公な決心のしるしとして水のバプテスマを受けるように導かれました。参加者の年齢に関係なく、集会や活動に参加することが増えました。教会は、体験した神様のために参加しました。ある祈り会で、聖霊で満たされ、内側の流れが強まり、異言で語ることで、神様の存在がより偉大になりました。同時に、一般市民が重んじることが小さくなりました。兵役訓練や工学の学びなどを経験し

ましたが、神様の流れで導かれました。一般常識と自分の内側に働いた神様の流れの違いに戸惑いました。多くの人々が欲しがることは無と等しくなり、できなくなり、五感を超えておられる神様が主になりました。神様との関係は居場所になり、造られたものは永遠の方の影としか見えなくなりました。主イエス様のように、神様のしもべとして御心を実行することが人生の意味になりました。

聖書学校、伝道牧会の時も、内側の神聖な流れによつて罪の中に生まれ育った者の愚かさや失敗を乗り越えました。必要にかなって、み言葉や啓示が与えられ、神様の天地に対する大きな思いや計画を見るように導かれました。それで留学後、世界宣教に拡大しました。しかし今も、神様のご臨在に生きることは第一です。「私にとっては、神の近くにいることが、しあわせなのです。私は、神なる主を私の避け所とし、あなたのすべてのみわざを語りあげましょう。」人生はこれだけで十分です。

宣教地からの便り

宣教師 西川道子

皆様の変わらぬお祈りに感謝いたします。

2015年8月に日本に帰国し、2017年の9月には再び宣教地へと渡るつもりで準備をしてきました。しかし、ビザの申請が通らず、現在は待機中です。

日本にいてもSNSなどで宣教地の人々と関わりを持ったり、状況を知ることができるのですが、徐々にネットの規制や管理が厳しくなり、彼らの安全を考えると、慎重にならざるを得ない部分もあります。

「政治的に難しい状況だからと言って、それが福音宣教の妨げにはならない。むしろ圧制の下にあることで真理を求める人々が増える」と、ある宣教師が言っておられたことを思い出します。

民族同士の軋轢があり、信仰の自由・集会の自由が規制されている地域です。日本とは文化習慣、気候も異なり、日本人からは想像できないような生活があります。しかし、根本的には心で求めているのは同じものなのだ

と思います。家族を愛し、子どもたちの将来を心配し、平和を祈り、自由と安全を求める気持ちは、日本人と同じです。主イエス様がそうしてくださったように、私も彼らの中に住み、彼らとともに歩み、ともに悩み、ともに喜ぶ者でありたいと願っています。

日本にいても、様々な形で宣教地の人々に関わる方法はあるのですが、やはり物理的な距離は心理的な距離につながります。今は、再び主が私を宣教地に遣わしてくださるようにとの願いをもって祈っていますが、主の御心がなんであるのかを知り、どんな導きであれ御心に従えるようにと、日本での日々を過ごしています。

ヤコブ4：15「主のみこころなら、私たちは生きていて、このことを、または、あのことをしよう」

かの地に住む、愛する人々の上に、聖霊様が豊かに働いてくださって、主イエス様を信じる信仰へと彼らをみちびいてくださいますように。また、現地で働く各国からの数少ない宣教師たちを主が守り、豊かに用いてくださいますようにお祈りください。

九州北部豪雨災害支援

九州キリスト災害支援センター（九キ災）の関わる地域の現状（益城町、朝倉市）

■熊本・益城町

・解体前の片付け作業に関して益城町ではほぼ終え、熊本市が2018年3月まで公費解体の期間となっており、九キ災や他の民間ボランティア団体と連携を図りながら活動が進められています。（益城町みんなのボランティアステーション）

・残されたお宅に関して、家族の中に精神的な問題を抱えている方、家族間の問題などで決断が難しい状況に置かれている方もいます。片づけをする前に被災者の心に寄り添い、向き合いながら活動を進めています。

・仮設自治会支援に関して益城町仮設は少しずつ生活再建の動きとして仮設を退去される方が出てきて嬉しい事ではありますが、仮設で出会った方々との別れに寂しさを感じておられている方もいます。

・九キ災のお茶会をしている際に仮設住民の方が「キリストさんはずっといてくれますよね？」と嬉しいお言葉をいただきました。

・九キ災本部の方で被災された方々に新年挨拶の年賀状を送りましたところ、大

変な中にあっても今後の目標や、九キ災との関わり、ボランティアの方々について感謝のお言葉などいただきました。

■朝倉市

日田ベースの活動は終わりましたが、久留米市の牧師先生たちの交わりKCF（久留米教会フェローシップ）を通して地域教会が朝倉市を中心に災害支援の働きが続けられています。

・泥だしの作業に行った際に自宅が使えないと言われていたのが、使える状態になったと連絡があり、キリストさんが早く対応してくださったお陰ですと感謝の連絡がありました。

・寒水地区（そうず）でコンサートを予定している食堂の方々が寒水地区を盛り上げていきたいという思いを九キ災の方々に話をして下さり今後コンサートやイベントに繋げていきたいと依頼されました。

・日田ベースは閉じましたが、働きを覚えて献金や祈っていますと連絡をいただきとても感謝しています。



九州キリスト災害支援センター
代表 横田法路
スタッフ一同

この紙面では、TPKF 諸教会のユニークな活動を紹介することによって、主のチャレンジに応え、共に前進することを目的としています。

ゴスペル教室

守山キリスト福音教会 上田勇矢

2006年9月「もしかしてゴスペルを教えることはできますか？」と帰国直後のソプラノ歌手、吉村美穂さんにお尋ねしたことが始まりで、翌年3月、ゴスペル教室が始まりました。はじめは手探りで、講師謝礼も約束の半分しかお渡しできない時期を忍耐していただくことも…。その後、回数制に切り替え、1年を3~4期に区切って毎回メンバーを再構成することで每期10-16名が歌い、8割は教会外からのメンバーで構成されてきました。「クリスチャンではないのに、どうして信仰の歌が歌えるのかな…」と不思議を感じた時、「あなたは幼子と乳飲み子たちの口に賛美を用意された」という御言葉が与えられ、この賛美は主が歌わせてくださっているのだから大丈夫だ！という確信へと変えられました。発表は教会内だけでなく、市が主催する音楽イベント、地域の大小の祭り、他教会との合同の出演、滋賀県内の教会が協力してのフェスティバル、クルーズなどでも歌わせていただけてきました。最近では、地元自治会の夏祭り3時間のうち1時間をらせていただくことも主に感謝するばかりです。その他、年に1、2回はゴスペル礼拝として礼拝に参加していただき、賛美チームとともに賛美し、御言葉を聞いています。



参加者の証し

(Tさん) 歌うきっかけは、ジム仲間が通う教室で体験させてもらったことから！ゴスペルの世界にどんどんはまり、保育士の仕事でどんなことがあっても、歌うと凄く元気が出た。ステージに立つ度、素敵な仲間に出会ったこと、歌う幸せに感謝！美穂先生から発声や基礎などを学び、もうすぐ5年。声量もついてきたし、大きな口で笑顔で歌えるようになった。今年7月に charity さんの合同クワイアとして、貴重な体験も出来た。これからも、ゴスペルや音楽を楽しみます。

(Uさん) 『ゴスペルの魅力のひとつは不思議なパワーを体感できることです。これは聴く人よりも歌う人により強く感じられることなのかも知れません。私の経験(?)で恐縮ですが例えれば……体の中が透明な炭酸水に満たされシュワシュワの泡が次々に弾けている、細胞の一つひとつがプチプチと喜んで弾けているような感じ……うまく伝わりますでしょうか？下手な説明より何より、体感するのが一番！ゴスペルで多くの人とこのパワーや喜びを分かち合えるといいなと思います。』



提 案

ゴスペルは一つの音楽ジャンルとして認識されるため、地域や社会で堂々と神をほめたたえる賛美が歌える不思議な道具です。講師がいなくても、音楽の賜物と情熱があれば初めて見たらよいでしょう。ソプラノ、アルト、テナー、バスと4人から始められるかもしれません。機会とやる気を十分に生かして「やり始めてみる」というのはいかがでしょうか？



あかし

ゴスペルに現された神の国

福井自由キリスト教会 前田恵子



私は 1990 年 12 月 23 日に洗礼を受けました。「天使にラブソングを」という映画を観て、日本の教会でもこんな賛美が響き渡り、街行く人達が集まってくるようになったらどんなに素晴らしいだろう、とおぼろげに夢見ていました。

2004 年、市民クリスマスコンサートにゴスペルを取り入れたことがきっかけで、翌年、石川県の KGCM を指導しておられる Meg さん(栗野めぐみ氏)と出会い、2007 年に KGCM-FUKUI としての活動が始まりました。KGCM(Kingdom Gospel Choir Ministries)は、ただゴスペルを歌うサークルではなく、そこに神の国が現される主の働きであるように、との願いを持っています。活動は祝福され、オリジナル曲や全国にクワイアの数も増えて、主の恵みの川の流れが絶えずあります。

KGCM-FUKUI は 10 周年の節目を越え、新しいチャレンジをいただいて歩み始めています。メンバーの中には信仰へと導かれる人も起こされて来ています。私自身もその中であってからだの一部分として働くことができるようにと祈りつつ歩んで行きます。

「神の国はあなたがたのただ中にあるのです。」ルカの福音書 17:21

主を身近に感じる

秦野クリスチャンセンター 国師恵理子

先日舞台を観に行った時のこと、椅子のクッションが沈み込み演者の足元が見切れる席でした。ふと隣の席に目をやると、10センチほどの台をお尻の下に敷いていらっしゃる。私もせめて沈み込む椅子が硬くなる物はないかと、バッグからハードケースを付けた iPad ミニを探し当てました。しばらくの間試してみましたあまり変わらないので諦めました。

数日のち急に iPad の充電が出来なくなってしまいました。携帯ショップでも修理出来ず車で片道 40 分の修理店まで 3 往復する羽目に。その間一週間使うことが出来ず不便な思いをしました。結局故障の原因はわからず無償で取り替えてもらえましたが、舞台鑑賞のことが頭をよぎりました。もちろんそれが理由かどうかはわかりません。ただその時の自分の自己中心的な思いを悔いました。舞台をよく観たいのは後ろの人も同じ。まずそのことを気遣えなかったこと。主に「きよくありなさい」と言われた気がしました。御心に沿わない時は速やかに叱って下さる。主をより近く感じました。私は主の中で生きている。何よりの平安です。



キリストを伝えたい

京都キリスト福音教会 吉田宣教



2017 年は男性が世界に 35 億いるというお笑いのネタが流行りましたが、世界中に人間は 70 億人以上います。でも、どんなに頑張っても、会うこともない人が圧倒的に多く、人生は終わります。だからこそ、一度でも会う相手は貴重です。

クリスチャンは、自分自身を神に献げています。私は名前が「宣教」だから、私がクリスチャンであることは、私の関わるほとんどの人にわかります。ですから私は、自分の人生の中で出会う人にはできるだけイエス様を伝えていきたいと思います。その方法は、ときには、もちろん直接救いを説明することかもしれないです。またときには、相手に誠意を尽くして仕事をするとということかもしれないです。どんなことをするとしても、神様の性質を表して行くなら、伝道になります。私は自分の生活全体を通してイエス様の愛をあらわし、主が御霊の実をみのらせてくださることを願っています。

■ 2018 イースト新年聖会

〈イースト〉

1月8日成人の日に御殿場純福音キリスト教会にて新年聖会が行われました。聖会の中では新成人を祝福、祈る時も持ちました。講師にオープンバイブル津久井キリスト栄光教会主任牧師の後藤悟先生をお迎えし、とても励まされる年の初めとなりました。テーマ「前進し続ける教会」使徒の働き9章31節を中心聖句に、前進し続けるために①すべてが用いられる。マイナスと思えることも用いられる。②主イエスとその福音を絶えず見上げよう。③教会が一致して前進し続けるためにともに集まり続けよう。とわかりやすく、かつ熱く、力強く、証を交えて語っていただきました。集会后は一階のホールにてほんわか交わり、HOPのカフェブースがオープン、おいしいコーヒーとお菓子をいただきながらのひと時でした。(芳三容子)



■ 宣教60周年記念礼拝・食事会 岐阜純福音教会 〈FCMF〉

ボルゲ師ご夫妻による開拓、牧会の30年後、小山大三牧師夫妻が赴任して30年が経ち、岐阜純福音教会は昨年60周年を迎えました。10月8日に記念礼拝・食事会が行なわれ、教会の歩みに深く関わってくださった懐かしい遠方の方々の出席もあり、とても感謝の時となりました。メッセージでは「祝福される教会の五原則」を強調しました。(あ) 挨拶のできる教会、(い) 祈る教会、(う) 歌い賛美する教会、(え) 縁の下の力持ちのいる教会、(お) 思い切ってささげる教会。今回は、スライドを見ながら過去の主の恵みを数えただけでなく、次世代へのバトンタッチも意識して、賛美ゲストとして、青年の中山有太牧師をお招きしました。夕方からは、教会を会場として1泊2日のユース秋キャンプも開催され、中山牧師が引き続きご奉仕くださいました。(小山大三)



岐阜60周年記念礼拝

■ 新年聖会の報告

〈キリスト福音〉

キリスト福音教会の新年聖会は、1月8日に「主の御手の中で」のテーマの下、堺福音教会東京チャペルの北秀樹牧師をお迎えして、滋賀県陶芸の森信楽ホールで行われました。

参加者数も、事前申込者プラス60名の当日参加者が与えられました。

聖会1は、北秀樹先生の救いの証と十字架体験でした。先生を何年にも渡って誘い続けた友人の熱心に感激いたしました。聖会2は、御言葉に生きる事を、神・自分・世界との関係の中で語っていただきました。

ひとり一人に、主が御言葉と御霊により触れてくださったと信じます。

分科会では、キッズ・ユースは、交りとお楽しみ会を、一般の方は、ライフ・ワークス社の終活セミナーを致しました。(森田繁雄)



キリスト福音教会新年聖会

■ KBI

ハレルヤ。お祈りをありがとうございます。KBIは現在29名の学生が寒さの中、学びに励んでいます。2017年度も最終コーナーを回り、最後の直線に入っています。ここでの訓練は、宣教の現場と比べるとまだまだ予行練習に過ぎないのですが、それなりに召された方々には、個人的な特別仕様の主の訓練が続いています。2月第1週に学年末試験があり、その翌週は3年生が10日間のアウトリーチに出かけます。今年はベトナムへ出かけます。KBIでの強調は宣教の現場から乖離しない学びと訓練です。聖書や神学を学ぶとともに仲間との協働しての作業や賛美と祈りを重んじます。毎日のデボーションや祈りの時間に加え、月一回祈りの日や深夜の宣教祈り会が持たれます。主の臨在を仰いで、心を注いで主の前に出て、祈ること、宣教前進の鍵です。大切な学びです。

教会紹介

金津福音キリスト教会 所在地：福井県あわら市市姫2-17-15

1949年 福井地震の復興まならぬ、旧金津町に遠く北欧デンマークから二人の若い宣教師がやって来た。最初の目的は隣町に住む、当時京福電鉄の重役夫人西出姉にお会いするために、やがて、彼女たちは心の中に、自分たちも中国の戦火を逃れてこの日本に到着し、今また、日本はこのような瓦礫の中に住み、心も疲弊した人々を見、一番困難なことは重々承知、この北陸で宣教を展開して行こう。最初に二人の宣教師が住居として選んだのは、ここ金津福音キリスト教会の隣の土地。それから幾年経ち、1963年（一般的に三八豪雪の年）初代牧師となる、故大嶋常治夫妻を遠く九州からお招きしてさらに教会として成長して行きました。現在も世代や顔ぶれは違いますが、この地で主を讃美し、礼拝が捧げられています。（菅原純次）



房総中央キリスト教会 所在地：千葉県木更津市牛袋 100-58

人口12万2千人ほどの木更津市、東京湾アクアラインから12、13分ほどのところにあります。

20年ほど前、ホームレスの方をお世話しましたが、貸家に入居して1週間もしないうちに出火、家は全焼、彼は焼死しました。現場で大家さんと別れの礼拝を持ちました。何年か後、その大家さんと再会、火事があった場所に教会のためにと24畳ほどのプレハブを建ててくださいました。現在そこをお借りして教会活動、日曜礼拝、金曜夜の祈祷会を行っています。（刈込政弘）



第55回 T P K F 大会のご案内

子はブンキョーに宿泊予定。寝袋持参 1泊1000円。

T P K F 大会の事務局：福井自由キリスト教会 牧師 山本義武
〒918-8106 福井県福井市木田町 2617 TEL：0776-36-6762
FAX：0776-36-9618 Email：ffcc@orange.plala.or.jp
※詳細は各教会への案内、TPKF ホームページをご覧ください。

日程：2018年5月2日～4日

テーマ：「主の励ましと宣教」（使徒の働き 18章 9,10節）



講師：寺田文雄先生

南紀リバーサイドチャーチ主任牧師
アッセンブリーオブゴット教団理事長
（伝道と牧会において教会形成を展開されている。）



LIVE ゲスト：EYS（イーワイエス）

3兄弟による音楽ユニット。
京都グレイスバイブルチャーチ。

場所：福井県民ホールアオツサ8F大ホール（500名収容）

登録費：3000円（初日&3日目1000円、2日目2000円）、

高校生以下は無料。

宿泊：各自で。ユース（小6～25才）男子は福井自由、女

5/2 (木)		5/3 (木)		5/4 (金)	
	9:30	単バシ事務局		9:30	聖会Ⅰ メッセージ 寺田文雄 *露上献金
	10:30	セミナー メッセージ 寺田文雄		11:30	
プログラム					
テーマ「主の励ましと宣教」 =使徒18:9-10=					
	12:00	写真撮影			
	14:00	LIVEエンリート ゲスト EYS			
	15:00	ユース集会 リード 小山健博 メッセージ 菅原純次			
	15:15				
17:30	受付				
18:30	聖会Ⅱ メッセージ 寺田文雄 *露上献金	18:30	聖会Ⅲ メッセージ 寺田文雄 *露上献金		
20:30		20:30			

単立ペンテコステ教会諸教会（名簿順）

北広島自由キリスト教会 / 平川キリスト福音教会 / 房総中央キリスト教会 / 大佐和キリスト教会 / 町田純福音教会 / 鶴見純福音教会
横浜フィラデルフィヤ教会 / 磯子フィラデルフィヤ教会 / 金沢フィラデルフィヤ教会 / 横須賀クリスチャンセンター
保土ヶ谷純福音教会 神の愛チャペル / 大和あがないの丘キリスト教会 / 戸塚カルバリ純福音教会 / 栄シャローム福音教会 / 伊勢原聖書キリスト教会
秦野クリスチャンセンター / 北アルプスグローバルチャーチ白馬キリスト福音センター / 南アルプスグローバルチャーチ小笠原純福音教会
甲府カルバリ純福音教会 / 富士吉田純福音キリスト教会 / ハーベスト・チャーチ山梨 / 裾野純福音キリスト教会 / 御殿場純福音キリスト教会
富士純福音キリスト教会グレースチャーチ / 小松ベタニヤ福音教会 / 小松南部キリスト教会 / ホープハウス / 福井自由キリスト教会
文教ゴスペルセンター / 松岡福音教会 / 丸岡福音キリスト教会 / 勝山自由キリスト教会 / 三国自由キリスト教会 / 敦賀自由キリスト教会
武生自由キリスト教会 / 山科キリスト福音教会 / 深草キリスト福音教会 / 小浜キリスト福音教会 / 小浜キリスト福音教会三方伝道所 / 高富グレイスチャーチ
岐阜純福音教会 / 岐阜純福音白鳥教会 / 岐阜純福音大森チャーチ / 大垣インターナショナル・フルゴスペルチャーチ / 岐阜ライフチャーチ
美濃グレースチャーチ / 本地が原自由キリスト教会 / 瀬戸サレム教会 / 滋賀キリスト福音教会 / 守山キリスト福音教会 / 大津韓国福音教会
大津キリスト福音教会 / 田上キリスト教会（大津キリスト福音教会伝道所） / 甲賀キリスト福音教会 / 水口キリスト福音教会
甲西キリスト福音教会 / 雲井キリスト福音教会 / 米原キリスト福音教会 / 綾部キリスト福音教会 / 亀岡ベタニヤ教会
京都キリスト福音教会 / 山科キリスト福音教会 / 深草キリスト福音教会 / 宇治キリストペンテコステ教会 / 木幡キリスト福音教会
京都ネットチャーチ / 大阪キリスト福音教会 / 須磨自由キリスト教会 / 神戸フィラデルフィヤ教会 / 南さつまキリスト福音教会
以上の教会に1部以上を送っています。私たちの願いはすべてのTPKFの信徒が一部ずつ持つことです。

ご意見、ご感想は次のメールアドレスをお願いします。tpkf.pentecost@gmail.com T P K F の公式ホームページ <http://www.tpkf.org/>

